

プロジェクト研究 「主要国の農業政策・貿易政策の変化及びそれを踏まえた中長期的な世界食料需給に関する研究」

令和元年度 カントリーレポート 第4号

横断的・地域的研究, 世界食料需給分析

目 次

第1部 横断的・地域的研究

第1章 農村振興政策の各国横断的研究

1. 本研究の概要 (玉井哲也・飯田恭子)
2. 研究成果 (令和元年度) (玉井哲也・飯田恭子)
3. EU (飯田恭子・須田文明・浅井真康)
4. 米国 (勝又健太郎)
5. ロシア (長友謙治)
6. 中国 (菊池由則)
7. ベトナム (岡江恭史)
8. インドネシア (伊藤紀子)
9. オーストラリア (玉井哲也)
10. メキシコ (宮石幸雄)

第2章 食料貿易政策

東アジア・東南アジアの食料貿易—加工食品に注目して—

(樋口倫生)

1. はじめに
2. 分類方法とデータ
3. 重力モデル
4. 貿易フロー
5. おわりに

第2部 世界食料需給分析

第1章 2029年における世界の食料需給見通しの概要—世界食料需給モデルによる予測—

(古橋元・下保暢彦・伊藤暢宏)

1. はじめに

2. 世界食料需給モデルの構造
3. 予測の主要前提条件
4. 予測結果
5. おわりに

第2章 中国におけるASF(アフリカ豚熱)の発生が世界の豚肉及び大豆マーケットに及ぼす影響の計量シナリオ分析

(上林篤幸)

1. はじめに
2. 中国の豚肉及び大豆需給の推移
3. 大豆の国際マーケットの構造と中国の輸入の現状
4. ASF 発生とその影響
5. 部分均衡モデルによるシナリオ分析—その目的と方法論—
6. シナリオの設定
7. シナリオ見通しの結果
8. まとめ